



平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 東
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績 (平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	1,962	2.9	321	1.1	344	1.7	218	7.7
26年6月期第2四半期	1,908	15.5	318	7.2	338	5.3	202	11.8

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 220百万円(8.4%) 26年6月期第2四半期 203百万円(11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	181.92	—
26年6月期第2四半期	168.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第2四半期	5,830	5,030	86.3
26年6月期	5,689	4,869	85.6

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 5,030百万円 26年6月期 4,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想 (平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,005	5.8	600	4.0	640	3.6	402	8.4	335.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期2Q	1,256,250株	26年6月期	1,256,250株
② 期末自己株式数	27年6月期2Q	55,048株	26年6月期	55,048株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期2Q	1,201,202株	26年6月期2Q	1,201,214株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3). 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、アベノミクスの影響による円高是正で輸出の改善が見られ、原油価格も下落し、企業の収益が改善する等の緩やかな景気回復基調が見られるものの、欧州・中国等の経済動向など、依然として不安定な経営環境となっております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルプランツにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に、引き続き注力を行ってまいりました。そしてグリーン事業の更なる拡大を図るために、前連結会計年度にオープンした生花店及び園芸雑貨店の経営が本格化し、また東京都大田区に生花店を出店する等、新事業の拡大に努めるとともに、初期投資の回収に向け全社的に経費削減をキーワードに、収益力を高めるよう取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,962,587千円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益は321,594千円（同1.1%増）、経常利益は344,404千円（同1.7%増）、四半期純利益は218,516千円（同7.7%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

① グリーン事業

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、引き続き景況感の緩やかな需要回復が進み、契約数の増加等により増収増益となりました。関西エリアにつきましては、前期の新店舗出店等により増収となり、また経費削減等に積極的に取り組みましたが、設備投資のコスト増加等により減益となりました。海外エリアにつきましては、引き続き契約数の増加等により増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,691,863千円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益は302,954千円（同0.3%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは18.8%（同19.9%）、関西エリアは17.4%（同18.1%）となりました。

② 卸売事業

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組みましたが、大口案件の減少により減収となりました。一方、営業利益については、経費削減等に積極的に取り組んだ結果、増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は190,603千円（前年同四半期比8.6%減）、営業利益は10,403千円（同6.6%増）となりました。

③ ネット通販事業

ネット通販事業につきましては、売上及び利益の確保に努めてまいりましたが、通販業界における競争が激しさを増す中で、売上は減収となりました。一方、経費削減等を推し進め営業損失は改善しました。なお、事業の効率化を推進するために、平成26年12月25日付で当セグメントの連結子会社 株式会社HM Worksを当社に吸収合併しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は6,260千円（前年同四半期比47.6%減）、営業損失は2,432千円（前年同四半期は4,775千円の営業損失）となりました。

④ 造園事業

造園事業につきましては、工事案件の受注が減少したこと等により、減収減益となりました。

以上の結果、造園事業の売上高は87,220千円（前年同四半期比3.3%減）、営業利益は2,728千円（同4.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,830,011千円となり、前連結会計年度末に比べて140,938千円の増加(2.5%増)となりました。

このうち流動資産は2,706,518千円となり、前連結会計年度末に比べて86,426千円の増加(3.3%増)となりました。これは主に有価証券が200,087千円減少した一方、現金及び預金が200,312千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は3,123,493千円となり、前連結会計年度末に比べて54,512千円の増加(1.8%増)となりました。これは有形固定資産が30,401千円、投資その他の資産が39,124千円、それぞれ増加した一方で、のれんが10,574千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は799,657千円となり、前連結会計年度末に比べて19,605千円の減少(2.4%減)となりました。これは主に未払法人税等が39,210千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,030,353千円となり、前連結会計年度末に比べて160,543千円の増加(3.3%増)となりました。これは主に、四半期純利益を218,516千円計上する一方で、配当金60,060千円の支払等により、利益剰余金が158,456千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成26年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,801,618	2,001,931
受取手形及び売掛金	417,157	513,083
有価証券	200,087	—
商品及び製品	149,662	136,981
仕掛品	151	267
原材料及び貯蔵品	3,705	2,142
その他	54,849	61,221
貸倒引当金	△7,140	△9,110
流動資産合計	2,620,092	2,706,518
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,824	795,824
その他	957,630	954,302
減価償却累計額	△725,882	△692,153
その他(純額)	231,747	262,149
有形固定資産合計	1,027,571	1,057,973
無形固定資産		
のれん	58,898	48,323
その他	39,547	35,108
無形固定資産合計	98,446	83,432
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,256	1,021,761
繰延税金資産	144,680	144,631
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△86,234	△90,163
投資不動産(純額)	420,500	416,571
その他	360,592	407,036
貸倒引当金	△8,066	△7,913
投資その他の資産合計	1,942,963	1,982,087
固定資産合計	3,068,980	3,123,493
資産合計	5,689,072	5,830,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,117	114,391
未払法人税等	158,928	119,717
賞与引当金	2,496	4,344
その他	144,482	158,572
流動負債合計	414,025	397,025
固定負債		
退職給付に係る負債	156,404	154,801
長期未払金	208,442	207,839
その他	40,390	39,990
固定負債合計	405,237	402,631
負債合計	819,263	799,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,726,825	4,885,282
自己株式	△153,585	△153,585
株主資本合計	4,868,498	5,026,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	△355
為替換算調整勘定	1,230	3,753
その他の包括利益累計額合計	1,311	3,398
純資産合計	4,869,809	5,030,353
負債純資産合計	5,689,072	5,830,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,908,053	1,962,587
売上原価	769,397	777,334
売上総利益	1,138,656	1,185,253
販売費及び一般管理費	820,446	863,659
営業利益	318,210	321,594
営業外収益		
受取利息	6,245	6,376
受取配当金	212	190
投資不動産賃貸料	23,482	19,394
その他	5,260	6,895
営業外収益合計	35,201	32,857
営業外費用		
不動産賃貸原価	10,689	8,406
為替差損	1,694	1,088
その他	2,476	551
営業外費用合計	14,860	10,046
経常利益	338,552	344,404
特別損失		
固定資産除却損	—	6,868
特別損失合計	—	6,868
税金等調整前四半期純利益	338,552	337,536
法人税等	135,602	119,019
少数株主損益調整前四半期純利益	202,949	218,516
四半期純利益	202,949	218,516

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202,949	218,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△359	△435
為替換算調整勘定	872	2,522
その他の包括利益合計	512	2,086
四半期包括利益	203,462	220,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203,462	220,603
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット通販 事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	813,745	773,816	28,796	1,616,358	190,757	11,074	89,863	1,908,053	—	1,908,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	763	—	763	17,710	864	323	19,662	△19,662	—
計	813,745	774,580	28,796	1,617,122	208,467	11,938	90,187	1,927,716	△19,662	1,908,053
セグメント利益 (△は損失)	161,746	140,178	169	302,095	9,762	△4,775	2,841	309,924	8,286	318,210

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額8,286千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等でありま

す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれん等はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット通販 事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	863,858	788,624	38,434	1,690,917	179,571	4,877	87,220	1,962,587	—	1,962,587
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	945	—	945	11,031	1,382	—	13,359	△13,359	—
計	863,858	789,570	38,434	1,691,863	190,603	6,260	87,220	1,975,947	△13,359	1,962,587
セグメント利益 (△は損失)	162,452	137,710	2,792	302,954	10,403	△2,432	2,728	313,654	7,939	321,594

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額7,939千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等でありま

す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれん等はありません。